

題名 私が見たヒロシマ

鹿沼市立西中学校 (氏名) 最勝寺 海翔



僕が今期の広島平和記念式典派遣事業に選ばれた頃、戦争について深く考えたことはありませんでした。その自分が決

定的に変化したのは、7月25日。僕たち広島のメンバーが初めて全員集まった時でした。実際に被爆した人の写真や映像、同じ班の人たちの戦争に対する考えを話し合うことで、戦争についてこの事業を通して誰よりも深く知りたと思いました。

8月5日の平和記念公園内の見学では、思っている以上に整備されていて、原爆ドーム以外の建物からは原爆が落ちた事は想像もできませんでした。平和記念資料館では、実際の被爆物を見たり、人々の発言を聞いたりしている際に、自分に鳥肌がたっていることがすぐに感じられ、被爆者の気持ちを考えるとぞっとしました。翌日の平和式典では、地元の人々の平和への思い、8月7日の被爆者の方の講話から、強い哀しみやたくさんの人に知ってもらい、戦争を繰り返してはいけないという思いを感じました。

今回の体験で知ったことをたくさんの人に共有して、その結果、戦争が二度と起きてはいけないという認識に変えていけるようにしたいです。